



2024 ねん3がつごう (no. 257) **やすとしょかん**

ほんかん	10:00~18:00 (火ようび~日ようび)	でんわ 077-586-0218 ファクス 077-587-5976
ちゅうずぶんかん	10:00~17:15 (火ようび~日ようび)	でんわ・ファクス 077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	



こどもむけイベントのお知らせ

★おはなしの森

3月3日、10日、17日、24日(日)

場所: おはなしコーナー 10時30分~

絵本やかみしばいをよみます(3歳~)

★ちっちなおはなしの森

3月14日(木) 11時~

場所: おはなしコーナー

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

★ちっちなおはなしの森 in 中主

3月28日(木) 11時~

場所: 中主分館

赤ちゃんから楽しめるおはなし会です

★はるやすみおはなし会

3月31日(日) 14時30分~

場所: ホール はるやすみスペシャルおはなし会

3月のとしょかんカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 おはなしの森	4	5	6	7 館内整理日	8	9
10 おはなしの森	11	12	13	14 ちっちなおはなしの森	15	16
17 おはなしの森	18	19	20	21	22	23
24 おはなしの森	25	26	27	28 ちっちなおはなしの森 in 中主	29	30
31 おはなし会						

※■の日はとしょかんはお休みです



『おなかがへった』

マメイクダ/作 (WAVE 出版) E/材

カチャカチャというあざごはんの「おと」と「おい」。あ~おなかがへった。ぼくは、めをあけた。しろいごはん、みそしる、めだまやきとサラダがめのまえに…。いただきます! 「ぼく」がたべるいろんな「ごはん」のおはなし。



『キュリオとオウムの王子』

斉藤洋/作 (講談社) K913/Y41

ジャングルで、人間のこぼれはなすオウムの王子と出会ったキュリオ。そこで、キュリオは王子に「およめさんさがし」をおねがいされる。そんなキュリオに、白いくまのベベは、しづしづつきあうが…。白いくまのベベと少年キュリオのお話。



あたらしくはいったほん

『飛行機の学校』

今野友和/監修 (ニュートンプレス) K538

人には鳥のような翼はありませんが、飛行機に乗れば空を飛ぶことができます。でもあんな大きな機体が空を飛んで不思議ですね。そのしくみや種類をわかりやすくおもしろく紹介しています。科学雑誌『ニュートン』から生まれたジュニア向けシリーズ。

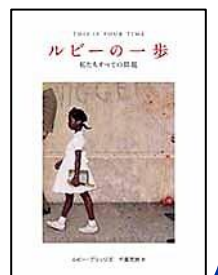


『ルビーの一步』

K316

ルビー・ブリッジズ/著 千葉茂樹/訳 (あすなろ書房)

表紙の女の子は、ルビー・ブリッジズ。小学校に入学したばかり。他の子とちがうのは、肌の色だけ…。アメリカに生まれ、白人専用の小学校に初めて黒人の生徒として入学したルビー。人種差別に立ち向かった6歳の少女からの「平和の手紙」。



★ほかにもあるよ! 「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます

『モノの進化まるわかり事典 ①学校のモノ』

(Gakken) K504

今みんなが学校で使っている机や黒板、昔はどんなモノだったか知っていますか？昔の人の工夫で便利に進化してきたモノたちと、時代の流れで学校から消えたモノたちを紹介します。

★②「家のモノ」③「社会のモノ」もあります。



『みんなのためいき図鑑』

村上しいこ/作 中田いくみ/絵 (童心社) K913/L7

班ごとにオリジナルの図鑑をつかって、参観日に発表することになった。ぼくの班は、「ためいき図鑑」にきめて、保健室登校している加世堂さんに絵を描いてもらおうと思ったんだけど…。「あーあ。うまくいかないな」



『ナージャの5つのがっこう』 K376

キリーロバ・ナージャ/ぶん 市原 淳/え (大日本図書)

ナージャは、おやのてんきんで、ロシアからイギリス、フランス、アメリカ、にほんの5つのくにのがっこうにかよいました。それぞれちがうけれど、とくに、にほんのがっこうは、ふしぎなことでいっぱいでした！



『どっちでもいい子』 K913/カ4

かさいまり/作 おとないちあき/絵 (岩崎書店)

なにかを決めるとき、いつも迷って自分の意見をいえない私。新しいクラスで友だちをつくろうと思ったけど、「いてもいなくても、どっちでもいい子」といわれているのを聞いてしまって…。

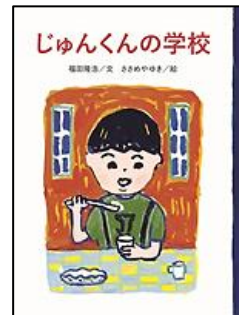


みんなの
がっこうせいにかっ
学校生活

『じゅんくんの学校』 K913/77

福田隆浩/文 ささめやゆき/絵 (あすなろ書房)

じゅんくんは、とくべつしえん学校にかよう2年生。にがてなこともあるけれど、1年生のときよりできることがふえてきた。でも、いちばんきらいなマラソン大会の日がちがづいてきて…。



『1ねん1くみの1にち』

川島敏生/写真・文 (アリス館) E/17

学校ってどんなところ？ みんなでなにをするの？ あさの会から授業の時間、休み時間、給食、そうじ、かえりの会まで、1ねん1くみの1にちのようすをみてみよう！



『みんなからみえないブライアン』 E/ミ3

トルーディ・ラドウィッグ/作 パトリス・パートン/絵 さくまゆみこ/訳 (くもん出版)

ブライアンはめだたない。せんせいもともだちも、ブライアンのことがみえなくなることがある。あるひ、ひとりであそんでいたブライアンに、てんこうせいのジャスティンがはなしかけてきて…。



『ゆかいな床井くん』

戸森しるこ/著 (講談社) K913/T1

床井くんは、6年生になって最初に暦のとなりの席になった男の子。ちょっと変わっているけれど、まわりをよく見て、クラスみんなをゆかいな気持ちにしてくれる。床井くんと過ごした4月から卒業までの1年間の物語。

